課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報						実施計画	平成２１年度評価									平成２２年度計画							今後の事業展開													
事務事業				対象（顧客）	事業区分	第５次実施計画	21年度所管課かい	実績						事後評価		活動			予算内訳（千円）		22年度業務計画における課の重点事業		必要性				事業の方向性	事業手法						事業の改善提案		予算の方向性
								活動	活動量・サービス量の達成状況			決算内訳（千円）		事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析																						
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果			実施計画事業名			活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388			活動	活動指標の名称	目標値	当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		①人件費減	②事務の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期（年度）	改善の内容	
1	総	幼児のことばの教室指導員派遣事業	就学前のことばに障害のある幼児の支援。	幼児	政策		教育指導課					3,816		適切に事務を行っており、ことばに障害のある幼児の指導や保護者の相談に成果が出ている。	A				3,817																		
1		幼児のことばの教室指導員派遣事業					教育指導課	幼児のことばの教室への指導員の派遣及び庶務	講師の派遣日数（年間）	202日	202日		3,816			幼児のことばの教室への指導員の派遣及び庶務	講師の派遣日数（年間）	202日		3,817																	
1		幼児のことばの教室指導員派遣事業					教育指導課	指導員の給与事務（決算額は総括セル４で統括）	対象者	２人	２人					指導員の給与事務(予算額はNo.４に統合)	対象者	２人																				
2	総	日本語指導協力者派遣事業	外国籍の児童生徒の日本語指導を行い学校及び社会への適応を図る。	児童生徒	政策		教育指導課					3,742		日本語指導の必要な児童・生徒の教育的ニーズに応じて、日本語学習及び生活習慣への適応支援を行い、成果が出ている。	A				5,522																		
2		日本語指導協力者派遣事業					教育指導課	日本語指導協力者の派遣及び庶務	派遣時間数（年間）	1820時間	1224時間		3,742			日本語指導協力者の派遣及び庶務	派遣時間数（年間）	1820時間		5,522																	
2		日本語指導協力者派遣事業					教育指導課	日本語指導協力者の給与事務（決算額は総括セル４で統括）	対象者	７人	７人					日本語指導協力者の給与事務(予算額はNo.４に統合)	対象者	７人																				
3	総	外国人英語指導助手配置事業	外国人を配置し児童生徒の英語による実践的なコミュニケーション能力を高める。	児童生徒	政策	外国人英語指導助手配置事業	教育指導課					29,300		外国人英語指導助手の生きた英語に触れることで、英語に対する興味・関心及びコミュニケーションの意欲や能力を高め	A				28,260																		
3		外国人英語指導助手配置事業					教育指導課	外国人英語指導助手の配置業務	小・中学校に外国人を配置のべ日数	年間1225日、小・中学校に配置す	1201日		29,300			外国人英語指導助手の配置業務	小・中学校に外国人を配置のべ日数	年間1225日、小・中学校に配置す		28,260																	
4	総	ふれあい補助員派遣事業	主に特別な配慮を必要とする通常級及び特別支援学級の児童生徒への支援を行う。	児童生徒	政策	ふれあい補助員等派遣事業	教育指導課					95,400		特別な配慮を必要とする児童生徒の学習支援及び生活支援・介助を行うことにより、特別支援教育の充実に資することが	A				96,311																		
4		ふれあい補助員派遣事業					教育指導課	ふれあい補助員派遣事業	小・中学校にふれあい補助員の派遣人数	１０２名	１０２人		94,269			ふれあい補助員派遣事業	小・中学校にふれあい補助員の派遣人数	１０２名		95,180																	
4		ふれあい補助員派遣事業					教育指導課	ふれあい補助員派遣事業	派遣補助員給与事務等	１０２人	１０２人		1,131			ふれあい補助員派遣事業	派遣補助員給与事務等	１０２人		1,131																	
5	総	小学校英語活動アドバイザー事業	小学校英語活動の効果的な実施を図るため、アドバイザーを派遣する	小学校	政策	小学校英語活動アドバイザー事業	教育指導課					6,995		小学校英語活動の実施に当たり、指導計画や指導案の作成、教材開発等、授業づくりの上で効果的な支援を行うことができた。	A				7,000																		
5		小学校英語活動アドバイザー事業					教育指導課	アドバイザーの派遣事業	派遣校	１８校	１８校		6,995			アドバイザーの派遣事業	派遣校	１８校		7,000																	
5		小学校英語活動アドバイザー事業					教育指導課	アドバイザーの給与事務（決算額は総括セル４で統括）	アドバイザーの給与事務	１５人	１５人					アドバイザーの給与事務(予算額はNo.４に統合)	アドバイザーの給与事務	１５人																				
6	総	学校教育の充実・指導事業	学校教育に関わる研修等を実施し学校教育の充実を図る。	教員・児童生徒	政策		教育指導課					5,652		本事業の多角的な支援が計画的且つ適切に行われたことにより、各学校における教育活動の活性化が図られ、成果につな	A				7,566																		
6		学校教育の充実・指導事業					教育指導課	児童生徒体育文化大会参加祝金の交付	交付対象者の人数	１２０人	１１５人		657			児童生徒体育文化大会参加祝金の交付	交付対象者の人数	１２０人		1,200																	

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報						実施計画	平成２１年度評価									平成２２年度計画							今後の事業展開													
事務事業				対象（顧客）	事業区分	第５次実施計画	21年度所管課かい	実績						事後評価		活動			予算内訳（千円）		22年度業務計画における課の重点事業		必要性				事業の方向性	事業手法						事業の改善提案		予算の方向性
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果			実施計画事業名		活動	活動量・サービス量の達成状況			決算内訳（千円）		事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		①人件費減	②必要性の再確認	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期（年度）	改善の内容	
									活動指標の名称	目標値	実績値	331,388	331,388				活動指標の名称	目標値	413,067	413,067																
6		学校教育の充実・指導事業					教育指導課									（活動セルを分割）教育指導員	教職員の指導・助言・相談等	１人		1,800																	
6		学校教育の充実・指導事業					教育指導課	その他学校教育の指導に関する図書の購入及び負担金の交付等	負担金の対象団体数	４団体	３団体		4,240			その他学校教育の指導に関する図書の購入及び負担金の交付等	負担金の対象団体数	４団体		2,462																	
6		学校教育の充実・指導事業					教育指導課	開かれた学校運営の推進	学校評議員への謝礼	３１校	３１校		755			学校評価	学校評議員への謝礼	３１校		775																	
6		学校教育の充実・指導事業					教育指導課									学校支援地域本部事業	ボランティア派遣回数	２０回		1,329																	
6		学校教育の充実・指導事業					教育指導課	学校評価の推進	学校評価計画の作成と学校評価結果の報告	３１校	３１校					学校評価の推進	学校評価計画の作成と学校評価結果の報告	３１校																			
7	総	創意工夫教育事業	学校活動の支援	児童生徒	政策		教育指導課							各学校の事業計画について指導助言を行ったことで、特色ある教育活動の推進が図られた。	A																						
7		創意工夫教育事業					教育指導課	教育活動の支援	対象校	３１校	３１校					教育活動の支援	対象校	３１校																			
8	総	教育情報ネットワーク事業	教育情報の共有と活用により教育指導の充実のため教育情報ネットワークを構築する。	児童生徒	政策	教育情報ネットワークの構築	教育指導課					13,965		教育用イントラネットの増強及び教育支援ソフトの配信を開始し、授業等で効果的な学習活動を展開することができた。	A				17,146																			
8		教育情報ネットワーク事業					教育指導課	教育用イントラの活用	対象箇所	３４箇所	３４箇所		12,477			教育用イントラの活用	対象箇所	３４箇所		15,657																	
8		教育情報ネットワーク事業					教育指導課	ネットワークの維持管理	対象箇所	３４箇所	３４箇所		1,488			ネットワークの維持管理	対象箇所	３４箇所		1,489																	
9	総	教職員用パソコン配備運営事業	市立小中学校の教職員用パソコンの配備	教職員	内部		教育指導課							計画的且つ適切に会議を開催し、教育用パソコンの配備及び活用の在り方について具体的に検討を行った。	A																						
9		教職員用パソコン配備運営事業					教育指導課	教育用パソコン運用に関する整備・検討	実施回数	３回	３回					教育用パソコン運用に関する整備・検討	実施回数	３回																			
10	総	特別支援教育に関する支援事業（小・中合同）	就学指導及び特別支援学級の遠足に関する事業	児童生徒	義務		教育指導課					2,558		目標とした期限までに事務を行い、就学指導及び特別支援学級の遠足を滞りなく実施し、成果が出ている。	A				4,254																			
10		特別支援教育に関する支援事業（小・中合同）					教育指導課	階段昇降車の管理。	階段昇降車の活用	６台	６台		272			階段昇降車の管理。	階段昇降車の活用	６台		322																	
10		特別支援教育に関する支援事業（小・中合同）					教育指導課	就学指導委員会の実施。その他庶務	委員会の開催日数	８回	８回		494			就学指導委員会の実施。その他庶務	委員会の開催日数	８回		525																	
10		特別支援教育に関する支援事業（小・中合同）					教育指導課	特別支援学級児童生徒の遠足の実施	遠足の回数	各１回	１回		604			特別支援学級児童生徒の遠足の実施	遠足の回数	各１回		659																	

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第５次実施計画 実施計画事業名	平成２１年度評価 21年度所管課かい	実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析	平成２２年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	22年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②事業の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
10		特別支援教育に関する支援事業（小・中合同）					教育指導課	宿泊行事に係る介助員の派遣	介助員数	２６人	１０人		458			宿泊行事に係る介助員の派遣	介助員数	３０人		1,154															
10		特別支援教育に関する支援事業（小・中合同）					教育指導課	主に特別支援学級の児童生徒の温水プールや福祉施設への送迎等	交流送迎バス活用回数	３９回	３２回		730			主に特別支援学級の児童生徒の温水プールや福祉施設への送迎等	交流送迎バス活用回数	４２回		1,594															
11	総	特別支援学級増設事業	特別支援学級を増設し、特別支援教育の充実を図る	児童生徒	政策	特別支援学級増設事業	教育指導課							特別支援学級の増設について検討することにより、特別支援教育の充実を図ることができた。	A																				
11		特別支援学級増設事業					教育指導課	増設検討委員会の協議	検討委員会の実施	３回	３回					増設検討委員会の協議	検討委員会の実施	３回																	
11		特別支援学級増設事業					教育指導課	人件費、設備、備品、消耗品等の検討	必要経費の資料作成	９月末	１１月					人件費、設備、備品、消耗品等の検討	必要経費の資料作成	９月末																	
12	総	通級指導教室の増設事業	通級による特別支援教育の充実を図る	児童生徒	政策	通級指導教室の増設事業	教育指導課							通級指導教室の増設について検討することにより、特別支援教育の充実を図ることができた。	A				42,617															
12		通級指導教室の増設事業					教育指導課	増設検討委員会の協議	検討委員会の実施	３回	３回					増設検討委員会の協議	検討委員会の実施	３回																	
12		通級指導教室の増設事業					教育指導課									増設に伴う経費	増設校	１校		42,617															
13	総	ふれあい教育推進事業	学校内外の活動の充実を図るため地域の指導協力者の派遣を行う	児童生徒・地域住民	政策		教育指導課					2,386		地域の教育力を活用した、特色ある教育活動が展開された。	A				2,411															
13		ふれあい教育推進事業					教育指導課	地域指導者への謝礼（図書カード）の交付等	申請回数	１４回	１４回		2,325			地域指導者への謝礼（図書カード）の交付等	申請回数	１４回		2,343															
13		ふれあい教育推進事業					教育指導課	（活動セルを分割）地域連携実践研究校	研究校	４校	４校		61			地域連携実践研究校	研究校	４校		68															
14	総	読書活動指導協力者派遣事業	効果的な読書活動の推進を図るため指導協力者を派遣する	児童	政策	地域教育力活用事業	教育指導課					1,029		適切に事務を行っており、読書活動の推進に向けて成果が出ている。	A				1,080															
14		読書活動指導協力者派遣事業					教育指導課	読書活動指導協力者派遣事業	読書活動指導協力者の派遣校の数	１８校	１８校		1,029			読書活動指導協力者派遣事業	読書活動指導協力者の派遣校の数	１８校		1,080															
15	総	中学校部活動指導協力者派遣事業	各学校の必要に応じて専門的な技術を要する指導協力者を派遣し、部活動の活性化を図る	生徒	政策		教育指導課					4,741		専門的な知識・技能を有する指導者を派遣したことで、各中学校における部活動の活性化が図られた。	A				4,759															
15		中学校部活動指導協力者派遣事業					教育指導課	部活動指導協力者謝礼	部活動指導協力者の派遣回数	１２０回	１２０回		4,741			部活動指導協力者謝礼	部活動指導協力者の派遣回数	１２０回		4,759															
16	総	小学校特別支援学級教育支援事業	小学校特別支援学級の教育の充実を図る	児童	義務		教育指導課					382		適切に事務を行っており、小学校特別支援学級担当者の研修において成果が出ている。	A				1,016															

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第５次実施計画 実施計画事業名	平成２１年度評価 21年度所管課かい	実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析	平成２２年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	22年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②事務の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
16		小学校特別支援学級教育支援事業					教育指導課	特別支援学級及びことばの教室関係教職員の研修会の実施	特別支援学級研修会の謝礼	８回	７回		165			特別支援学級及びことばの教室関係教職員の研修会の実施	特別支援学級研修会の謝礼	８回		200																
16		小学校特別支援学級教育支援事業					教育指導課	（活動セルを分割）副読本購入	対象児童	６３人	７３人		217			副読本購入及び備品のリース等	対象児童	８４人		816																
17	総	小学校教育振興関係事業	小学校の学校教育振興及び指導に係る経費	市立小学校・児童	政策		教育指導課					3,187		市教育委員会推薦研究をはじめとして各小学校における校内研究や研修が活性化し、特色ある学校づくりや教員の指導力の向上に成果が見られた。	A				4,859																		
17		小学校教育振興関係事業					教育指導課	学校における研修会、市の推薦研究の経費及び改正に伴う教師用教科書（追加）の購入等	研究発表校の「紀要」の作成対象校数	小学校２校	小学校２校		3,187			学校における研修会、市の推薦研究の経費及び改正に伴う教師用教科書（追加）の購入等	研究発表校の「紀要」の作成対象校数	小学校２校		4,859																
18	総	小学校教育用パソコン配備運営事業	教育用パソコンを配備し情報教育の推進を図る	児童	義務	学校教育用パーソナルコンピュータ配備事業	教育指導課					81,077		各小学校のパソコンルームに児童一人1台のパソコンが整い、授業の場面でパソコンを活用した学習活動の充実が図られた。	A				102,839																		
18		小学校教育用パソコン配備運営事業					教育指導課	小学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	１９９日	１９８日		81,077			小学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	１９９日		102,839																
19	総	中学校特別支援学級教育支援事業	中学校特別支援学級の教育の充実を図る	生徒	義務		教育指導課					129		適切に事務を行っており、中学校特別支援学級担当者の研修において成果が出ている。	A				315																		
19		中学校特別支援学級教育支援事業					教育指導課	特別支援学級関係教職員の研修会の実施	特別支援学級関係教職員の研修会の回数	１回	１回		10			特別支援学級関係教職員の研修会の実施	特別支援学級関係教職員の研修会の回数	１回		30																
19		中学校特別支援学級教育支援事業					教育指導課	（活動セルを分割）副読本購入	対象生徒数	４３人	４６人		119			副読本購入	対象生徒数	５０人		285																
20	総	中学校教育振興関係事業	中学校の学校教育振興及び指導に係る経費	市立中学校・生徒	政策		教育指導課					1,626		市教育委員会推薦研究をはじめとして各中学校における校内研究や研修が活性化し、特色ある学校づくりや教員の指導力の向上に成果が見られた。	A				1,884																		
20		中学校教育振興関係事業					教育指導課	教科書改訂に伴う教師用教科書等の購入及び推薦研究費用等の執行	研究発表校の「紀要」の作成対象校数	１校	１校		1,626			教科書改訂に伴う教師用教科書等の購入及び推薦研究費用等の執行	研究発表校の「紀要」の作成対象校数	１校		1,884																
21	総	中学校教育用パソコン配備運営事業	教育用パソコンを配備し情報教育の推進を図る。	生徒	義務	学校教育用パーソナルコンピュータ配備事業	教育指導課					67,561		各中学校において、授業などの場面で効果的にパソコンを活用した学習活動が展開された。	A				73,668																		
21		中学校教育用パソコン配備運営事業					教育指導課	中学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	１９９日	１９８日		67,561			中学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	１９９日		73,668																
22	総	学校訪問（計画・要請・機会訪問）	学習指導、児童生徒指導をはじめとする学校教育活動全般の充実を図る。	小中学校	義務		教育指導課							計画訪問や要請訪問等の学校訪問を通して、学校運営、学習指導、児童・生徒指導、研究会・研修等の充実が図られた。	A																						

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報						実施計画	平成２１年度評価									平成２２年度計画							今後の事業展開													
事務事業				対象（顧客）	事業区分	第５次実施計画	21年度所管課かい	実績						事後評価		活動			予算内訳（千円）		22年度業務計画における課の重点事業		必要性				事業の方向性	事業手法						事業の改善提案		予算の方向性
								活動	活動量・サービス量の達成状況			決算内訳（千円）					活動量・サービス量																			
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果			実施計画事業名			活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388	事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析		活動指標の名称	目標値	当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		①人件費減	②必要性の再検討	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期（年度）	改善の内容	
22		学校訪問（計画・要請・機会訪問）					教育指導課	教育に関する事項についての実践上の諸問題ならびに研究課題について、研究協議をする。	学校を訪問し、授業等に関して研究協議を行う対象校数	３１校	３１校					教育に関する事項についての実践上の諸問題並びに研究課題について研究協議をする。	学校を訪問し、授業等に関して研究協議を行う対象校数	３１校																			
22		学校訪問（計画・要請・機会訪問）					教育指導課	学習評価（№36より移管）	教職員を対象とし、その充実をはかるための講習会開催回数	１回	１４回					学習評価	教職員を対象とし、その充実をはかるための講習会開催回数	１３回																		
23	総	学校経営研究会	学校運営と管理の適正化及び教育活動の充実を図る。	小中学校長	内部		教育指導課							学校運営と管理の適正化及び教育活動の充実に向けた研究協議を行い、特色ある学校づくりを推進することができた。	A																						
23		学校経営研究会					教育指導課	主体的学校運営の推進のため、研究	研究回数	７回	７回					主体的学校運営の推進のため、研究	研究回数	７回																			
24	総	教育指導課関係事業連絡協議会	教育指導における諸事業の円滑な推進を図る。	小中学校長	内部		教育指導課							教育指導課が実施する関係事業の、円滑且つ効果的な推進を図ることができた。	A																						
24		教育指導課関係事業連絡協議会					教育指導課	教育指導課関係事業連絡協議会の実施及び書類作成等	現職教育関連事業を円滑及び効率化のための連絡会実施回数	１回	１回					学校教育指導課関係事業連絡協議会の実施及び書類作成等	現職教育関連事業を円滑及び効率化のための連絡会実施回数	１回																			
25	総	小中教頭連絡会	教育指導における諸事業の円滑な推進を図る。	小中学教頭	内部		教育指導課							教育指導課が実施する関係事業等について周知するとともに意見交換を行ったことで、年間を通した教育活動の円滑な推進を図ることができた。	A																						
25		小中教頭連絡会					教育指導課	小中教頭連絡会の実施及び書類の作成等	課の事業計画・研修計画の周知を行う回数	２回	２回					小中教頭連絡会の実施及び書類の作成等	課の事業計画・研修計画の周知を行う回数	２回																			
26	総	全県・湘三指導主事会議	新しい教育情報の入手と指導主事の資質の向上を図る。	指導主事	義務		教育指導課							他市町村の指導主事との情報交換を通して学校教育の充実と振興のための指導事務の円滑化と推進を図ることができた。	A																						
26		全県・湘三指導主事会議					教育指導課	全県・湘三指導主事会議への参加	会議回数	８回	８回					全県・湘三指導主事会議への参加	会議回数	８回																			
27	総	文部科学省・県の指定研究等	指導の改善・充実を図るとともにその成果を地域及び県内の学校に反映させる。	児童生徒、教職員	義務		教育指導課							委託研究等に取り組む学校の研究成果の発表や取組の中間報告を実施したことで、各小・中学校における特色ある教育活動の推進を図った。	A																						
27		文部科学省・県の指定研究等					教育指導課	文部科学省・県の指定研究等	文科省・県等の指定研究等の支援を行う対象校数	４校	４校					文部科学省・県の指定研究等	文科省・県等の指定研究等の支援を行う対象校数	３校																			
28	総	小学校教育課程編成研究協議会	各学校において、創造的な教育課程を編成するため。	校長・教頭及び教師	政策		教育指導課							小学校新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の在り方について研究し、特色ある学校づくりの推進を図った。	A																						

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第５次実施計画 実施計画事業名	平成２１年度評価 21年度所管課かい	実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析	平成２２年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	22年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②事務の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
28		小学校教育課程編成研究協議会					教育指導課	小学校教育課程編成研究協議会	創造的な教育課程の編成のための研究協議を行う回数	３回	３回					小学校教育課程編成研究協議会	創造的な教育課程の編成のための研究協議を行う回数	３回																		
29	総	中学校教育課程編成研究協議会	各学校において、創造的な教育課程を編成するため。	校長・教頭及び教師	政策		教育指導課							中学校新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の在り方について研究し、特色ある学校づくりの推進を図った。	A																					
29		中学校教育課程編成研究協議会					教育指導課	中学校教育課程編成研究協議会	創造的な教育課程の編成のための研究協議を行う回数	３回	３回					中学校教育課程編成研究協議会	創造的な教育課程の編成のための研究協議を行う回数	３回																		
30	総	児童指導担当者研究会	児童指導担当者の資質の向上を図る。	小学校担当者	内部		教育指導課							児童指導担当者研究会において情報交換・研究協議を行い、児童指導の充実及び児童指導担当教員の指導力の向上を図った。	A																					
30		児童指導担当者研究会					教育指導課	児童指導担当者研究会	情報交換・研究協議会を行い担当者の資質向上を図る回数	４回	４回					児童指導担当者研究会	情報交換・研究協議会を行い担当者の資質向上を図る回数	４回																		
31	総	生徒指導担当者研究会	生徒指導担当者の資質の向上を図る。	中学校担当者	内部		教育指導課							生徒指導担当者研究会において情報交換・研究協議を行い、生徒指導の充実及び生徒指導担当教員の指導力の向上を図った。	A																					
31		生徒指導担当者研究会					教育指導課	生徒指導担当教員研究会	情報交換・研究協議会を行い担当者の資質向上を図る回数	５回	５回					生徒指導担当教員研究会	情報交換・研究協議会を行い担当者の資質向上を図る回数	５回																		
32	総	英語教育研究協議会	小中学校における国際・英語教育の推進を図る。	小中学校	内部		教育指導課							茅ヶ崎市における国際・英語教育の在り方について研究協議し、児童・生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図った。	A																					
32		英語教育研究協議会					教育指導課	英語教育研究協議会	国際・英語教育のあり方について研究協議の回数	年間３回	３回					英語教育研究協議会	国際・英語教育のあり方について研究協議の回数	年間３回																		
33	総	市庁舎見学事業	市役所の働きについての学習を推進する。	小学校児童	政策		教育指導課							市庁舎及び周辺の様子を見学することで児童が地域に対する興味関心を高め、実感を伴った効果的な学習となっている。	A																					
33		市庁舎見学事業					教育指導課	市庁舎見学事業	小学３年生及び中学校特別支援学級を対象とした市庁舎見学を支援する対象校数	１２校	１４校					市庁舎見学事業	小学３年生及び中学校特別支援学級を対象とした市庁舎見学を支援する対象校数	１７校																		
34	総	教育用パソコンに関する会議等	教育用パソコンの適切な運用を推進する。	小中学校	内部		教育指導課							小・中学校の教育活動における、教育用パソコンの効果的な活用の在り方について具体的に検討を行った。	A																					

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第５次実施計画 実施計画事業名	平成２１年度評価 21年度所管課かい	実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析	平成２２年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	22年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②事務の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
34		教育用パソコンに関する会議等					教育指導課	校内パソコン委員会及び配備検討委員会	パソコン配備に伴った諸問題、影響について検討協議を行う回数	４回	５回					校内パソコン委員会及び配備検討委員会	パソコン配備に伴った諸問題、影響について検討協議を行う回数	４回																	
35	総	文部省、県、湘南三浦教育事務所経由の照会・回答通知等の処理	学習活動の充実及び情報の統一化。	小中学校	義務		教育指導課							適切且つ迅速に事務を遂行するとともに、学校が円滑な学校運営を行えるよう情報提供に努めた。	A																				
35		文部省、県、湘南三浦教育事務所経由の照会・回答通知等の処理					教育指導課	担当指導主事による文部省、県、湘南三浦教育事務所経由の照会・回答通知等の処理	情報統一を図る対象校の数	３１校	３１校					担当指導主事による文部省、県、湘南三浦教育事務所経由の照会・回答通知等の処理	情報統一を図る対象校の数	３１校																	
36	総	就学相談	保護者と相談を進める中で障害のある子どもの適正な就学を支援する。	障害児の保護者	義務		教育指導課							保護者との相談を密にし、適正な就学を支援する上で成果が出ている。	A																				
36		就学相談					教育指導課	就学相談	相談件数	１４０件	１２５件					就学相談	相談件数	１４０件																	
37	総	特別支援教育研究会	障害児教育に関する資質の向上を図る。	小中学校教員	政策		教育指導課					30		茅ヶ崎市立小中学校、茅ケ崎養護学校及び関係機関の職員が参加し、特別支援教育に対する理解を深めるとともに特別支援教育の振興を図った。	A				30																	
37		特別支援教育研究会					教育指導課	特別支援教育研究協議会	協議会の開催（年間）	１回	１回		30			特別支援教育研究会	協議会の開催（年間）	１回		30															
38	総	健康教育推進委員会	喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育並びに性・エイズ教育、食教育等の健康教育の充実を図る。	校長・教頭代表及び各委員	内部		教育指導課					0		喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育並びに性・エイズ教育、食教育等について研究協議し、健康教育の推進を図ることができた。	A				30																	
38		健康教育推進委員会					教育指導課	健康教育推進委員会	食育の健康教育も含めた研修等の実施回数	４回	３回		0			健康教育推進委員会	食育の健康教育も含めた研修等の実施回数	４回		30															
39	総	防災対策会議	学校の防災意識の高揚を図る。	小中学校長及び担当職員	内部		教育指導課					0		地震や水害等の対策について情報交換を行い、防災対策の現状と課題を踏まえて児童・生徒の安全を守る方策について協議した。	A				30																	
39		防災対策会議					教育指導課	防災対策会議	学校の防災意識の高揚を図るため協議会を行う回数（年間）	１回	１回		0			防災対策会議	学校の防災意識の高揚を図るため協議会を行う回数（年間）	１回		30															
40	総	普通救命講習会	水泳指導時の安全の確保を図る。	小中学校教員	義務		教育指導課							応急措置及び心肺蘇生法とＡＥＤの理論と技能の習得を目的とした研修を実施し、教職員の危機管理能力の充実を図った。	A																				
40		普通救命講習会					教育指導課	講習会開催校数	対象校	１８校	１８校					講習会開催校数	対象校	１８校																	

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象（顧客）	事業区分	実施計画 第５次実施計画 実施計画事業名	平成２１年度評価 21年度所管課かい	実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388	事後評価 事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析	平成２２年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	22年度業務計画における課の重点事業 優先順位	重点事業の名称	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法 ①人件費減	②事務の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	事業の改善提案 改善時期（年度）	改善の内容	予算の方向性
41	総	学校行事関連事業	各小中学校の行事予定表の把握及び管理	学校長	義務		教育指導課					349		必要に応じて調整を図りながら、市教育委員会及び各学校の事業を円滑に実施することができた。	A				376																		
41		学校行事関連事業					教育指導課	学校行事等各種届け出・申請の受理、承認	対象校	３１校	３１校					学校行事等各種届け出・申請の受理、承認	対象校	３１校																			
41		学校行事関連事業					教育指導課	文化的行事に伴う市民文化会館の使用手続き	中学校の合唱祭の会場の確保等の対象校数	１２校	９校		349			文化的行事に伴う市民文化会館の使用手続き	中学校の合唱祭の会場の確保等の対象校数	１２校		376																	
42	総	茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会	教科図書の採択に向けて調査研究を行う	検討委員・教職員	義務		教育指導課					61		文科省通知、県教育委員会及び市教育委員会の採択方針に基づいて静謐な採択環境を保ち、公正且つ適正に調査・検討を行った。	A				121																		
42		茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会					教育指導課	茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会	検討委員会の実施回数	３回	３回		61			茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会	検討委員会の実施回数	３回		121																	
43	総	教科書給与事務担当者会	教科書の無償給与の報告及び補助教材の適正な使用を図る。	各担当者	義務		教育指導課							適正且つ正確に事務を遂行し、児童・生徒が支障なく学習活動に取り組むことができるよう、教科書の無償給与を行った。	A																						
43		教科書給与事務担当者会					教育指導課	補助教材の管理事務	補助教材の適正な使用を図るための会議開催回数	１回	１回					補助教材の管理事務	補助教材の適正な使用を図るための会議開催回数	１回																			
43		教科書給与事務担当者会					教育指導課	教科書の無償給与に関する事務	無償給与教科書の報告書の事務処理説明会回数	３回	３回					教科書の無償給与に関する事務	無償給与教科書の報告書の事務処理説明会回数	３回																			
43		教科書給与事務担当者会					教育指導課	教師用教科書、指導書及び資料の購入事務	教師用教科書・指導書・資料等の計画的な購入を図るための会議回数	３回	３回					教師用教科書、指導書及び資料の購入事務	教師用教科書・指導書・資料等の計画的な購入を図るための会議回数	３回																			
44	総	特別支援教育巡回相談事業	特別支援教育相談員等が、保護者、教職員等へ巡回相談、研修、助言及び指導を行う。	児童生徒、保護者、教職員	政策	特別支援教育相談事業	教育指導課					6,928		特別支援教育相談員等が相談及び研修を行うことにより、個別の課題解決に向けての支援や特別支援教育への理解の促進を図ることができた。	A				6,961																		
44		特別支援教育巡回相談事業					教育指導課	特別支援教育相談員を設置し、児童生徒、保護者、教職員への相談、助言、指導を行う。	要請相談件数	３００件	２８５件		6,928			特別支援教育相談員等が、保護者、教職員等へ巡回相談、研修、助言及び指導を行う。	要請相談件数	３００件		6,961																	
44		特別支援教育巡回相談事業					教育指導課	学校等の指導内容及び方法に関する指導、助言を行う。	定期相談件数	３１件	３１件					（活動セルを統合）																					
888	総	災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を課として迅速的確に対処する。	児童生徒等	義務		教育指導課							全庁で実施する避難訓練や課内の研修を通して職員の防災意識を高め、緊急時の適切な対応について理解を深めることができた。	A																						
888		災害応急対策活動					教育指導課	課の災害応急対策活動マニュアルの検証及び見直し等（毎年）	マニュアルの検証及び見直し	４月	４月					課の災害応急対策活動マニュアルの検証及び見直し等（毎年）	マニュアルの検証及び見直し	４月																			

課かい名	学校教育指導課

学校教育指導課

基礎情報						実施計画	平成２１年度評価									平成２２年度計画							今後の事業展開												
事務事業				対象（顧客）	事業区分	第５次実施計画	21年度所管課かい	実績						事後評価		活動			予算内訳（千円）		22年度業務計画における課の重点事業		必要性				事業の方向性	事業手法						事業の改善提案		予算の方向性
								活動	活動量・サービス量の達成状況			決算内訳（千円）																								
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果			実施計画事業名			活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計） 331,388	活動ごとの決算額 331,388	事務事業の目的に対する成果の状況	21年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	当該事務事業全体の予算額（合計） 413,067	活動ごとの予算額 413,067	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		①人件費減	②事務の必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期（年度）	改善の内容	
888		災害応急対策活動					教育指導課	児童及び生徒の避難誘導及び保護に関すること	避難誘導及び保護の報告を受け、報告書の作成を行う	随時	各校避難訓練を３回程度実施					児童及び生徒の避難誘導及び保護に関すること	避難誘導及び保護の報告を受け、報告書の作成を行う	随時																			
888		災害応急対策活動					教育指導課	休校等の応急措置に関すること	電話等による休校の受付を行い、これを承認し、関係書類の作成を行う	随時	台風による休校７校					休校等の応急措置に関すること	電話等による休校の受付を行い、これを承認し、関係書類の作成を行う	随時																			
888	総	庁内共通業務			内部		教育指導課					474	474	適切且つ正確に事務を遂行するとともに、職員間において共通理解を図ることができた。	A				195	195															